

鎌倉別館  
 リニューアル  
 オープン記念展  
 Grand Reopening of the Kamakura Annex

ふたたびの  
 近代

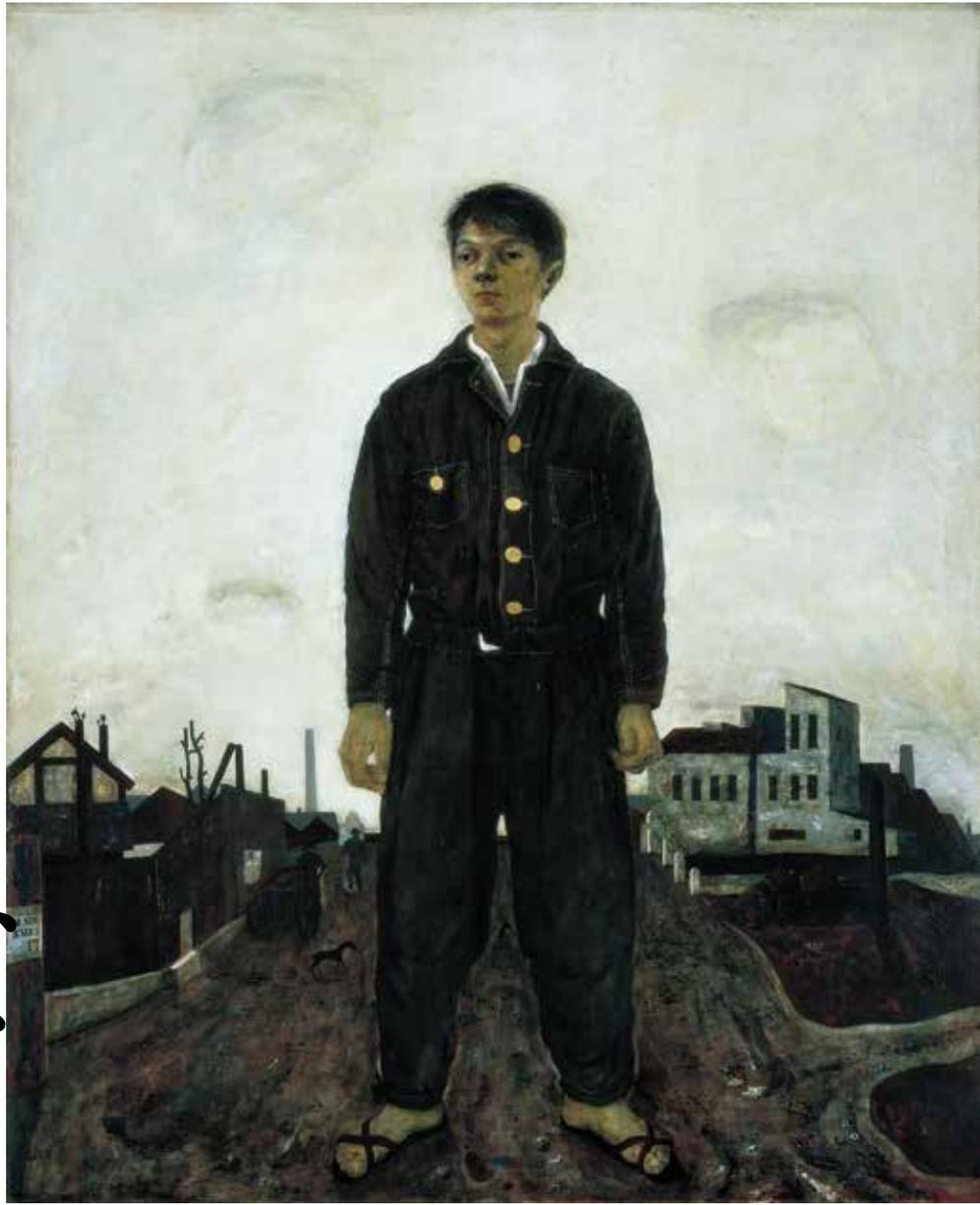
2019. 10.12 sat. — 2020. 1.19 sun.



Modern Art Revisited

鎌倉別館リニューアル・オープン記念展

1951年11月の開館以来、神奈川県立近代美術館は日本の「近代」、すなわち幕末から現代にいたる時代の美術をどのように位置づけるかを掲げ、「近代」の美術を意味あるものにした作家たちを発掘し、その作品を紹介していくことを活動の柱としてきました。2016年3月に閉館した旧鎌倉館の伝統を、形ではなく精神として受け継ぎ、神奈川県立近代美術館の鎌倉における新たな拠点として、鎌倉別館はリニューアル・オープンします。



当館のコレクションは、約70年の歴史における、作家や遺族、蒐集家との関わりの中から形成されてきたものです。コレクションは来館者の方々からの批評や共感をいただくことで、はじめて生きたものとなり、また、時代の美意識や感性によって、作品の解釈は変わっていきます。1984年7月、鎌倉別館はコレクションから代表作を精選した開館記念展「日本の近代洋画」で始動しました。リニューアル・オープン記念となる本展では、歴史を受け止め変化するコレクションの姿をたどり、また、近年の研究や美術動向を踏まえつつ、今日の視点からコレクションの中核をなす日本の「近代」を担った作家たちの作品をとらえ直します。

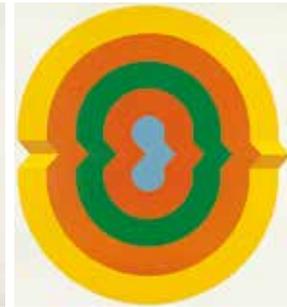
### 当館を代表する不朽の名品が集結

- a. 松本竣介《立てる像》  
1942年 | 油彩、カンヴァス
- b. 岸田劉生《童女図(麗子立像)》  
1923年 | 油彩、カンヴァス
- c. 高橋由一《江の島図》  
1876-77年 | 油彩、カンヴァス
- d. 萬鉄五郎《日傘の裸婦》  
1913年 | 油彩、カンヴァス
- e. 福沢一郎《よき料理人》  
1930年 | 油彩、カンヴァス
- f. 山口勝弘《ヴィトリノス No.37》  
1953年 | 油彩、モールガラス、ガラス、合板
- g. 鎌木清方《お夏清十郎物語(第2回)》  
1939年 | 絹本着彩 ©Akio Nemoto
- h. 吉原治良《作品》  
1936年頃 | 油彩、カンヴァス
- i. 阿部展也《R-50》  
1970年 | アクリル、カンヴァス
- j. 村山知義《美しき少女等に捧ぐ》  
1923年頃 | 油彩、布、コラージュ、カンヴァス



2019. 10.12 sat.—2020. 1.19 sun.

# ふたたびの近代



k. ベン・ニコルソン《three forms Euboea》  
1968年|ミクストメディア  
(絵具、グラフィックまたは鉛筆、ハードボードに貼られた紙)  
©Angela Verren Taunt, DACS & JASPAR 2019 E3495

l. ズビニユク・セカル《頭部》  
1962年|ブロンズ

小杉武久  
《ヘテロダインII》  
16年ぶりの公開

当館では、美術にとどまらず音楽やダンスなどジャンルを横断して活動するアーティストやその作品の紹介にも力を入れてきました。《ヘテロダインII》の展示は2003年の業山館の開館記念展「コレクションによる もうひとつの現代」以来となります。また、同じく美術と音楽のあいだを自在に行き来する作品として、吉村弘《ミズ/ナリ》(1991/2005年)を展示します。

m. 小杉武久《ヘテロダインII》

2002年|扇風機、スピーカー、アンプ、ミキサー、CD、CDプレーヤー(撮影:高崎清俊)

# Grand Reopening of the Kamakura Annex

## 関連イベント1

会場|神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

### 館長トーク

「ふたたびの『近代』」…1

日時=1月11日[土]、午後2時-3時

### 担当学芸員による

ギャラリートーク…2

日時=10月26日[土]、12月21日[土]、1月19日[日]、各日午後2時-2時30分

### トヨタヒトシ

スライドショー…3

(35mmフィルム、ライブ・パフォーマンス)

出演=トヨタヒトシ(写真家)

日時=1月18日[土]、午後5時-6時(午後4時30分以降の入場はできません)

\*[1-3ともに]申込不要、無料(ただし高校生以上の方は本展の当日観覧券が必要です)

### ワークショップ

「大集合! みんなの展覧会」

自分だけの展覧会を作ってみよう!

日時=11月10日[日]、午後2時-4時

\*要申込(定員10名)、対象=小学4年生以上(小学生は保護者同伴)、無料(ただし高校生以上の方は本展の当日観覧券が必要です)

\*詳細は当館ウェブサイトでお知らせします

## 関連イベント2

会場|鎌倉商工会議所会館 地下ホール

連続講演会(県立社会教育施設公開講座)全5回

テーマ=「『近代』と対話する。」

第1回11月2日[土]

講師=岡村嘉子氏(美術史家・翻訳家・エッセイスト)

第2回11月9日[土]

講師=佐藤康宏氏(東京大学文学部教授)

第3回11月16日[土]

講師=黒川創氏(作家)

第4回11月23日[土・祝]

講師=渡辺豊重氏(美術家)

第5回12月14日[土]

講師=岡崎乾二郎氏(造形作家/批評家)

時間=各回午後1時30分-3時30分

会場=鎌倉商工会議所会館 地下ホール(鎌倉市御成町17-29)鎌倉駅西口より徒歩5分

受講料=各回1,000円(任意の回数で申込み可能)

\*要申込(各回先着120名、定員に達し次第締切り)

申込方法=①美術館ウェブサイト「イベント」メニューから申込フォーム②FAX受講希望回、氏名[ふりがな]、

連絡先[郵便番号、電話番号、FAX番号、メールアドレス]、

参加希望人数[同伴者の氏名・ふりがな]を明記してください。fax. 046-875-2574

# KHA

神奈川県立近代美術館アーカイブ  
The Museum of Modern Art, Kamakura & Hayama Archives

当館では、約70年の歴史の中で蓄積してきた展覧会やイベントなどの記録を整理・保存し、調査研究に活用していくことを目指し、アーカイブ事業を行っています。本展では、その中から1950年代の美術館草創期に関する写真、印刷物、手稿などの資料を特集展示します。





[1・外観] 珪器質タイルと稲田(白御影)石をあわせた、重厚感ある従来の建物の特徴を残し、外構や庭園を再整備しました。[2・テラスに増設したカフェスペース] カフェで休憩しながら彫刻のある庭園をお楽しみください。[3、4・展示室、ギャラリー] 壁面は、これまでの木地から白に一新。壁面ガラスケース内も含め全面的にLED照明に更新しました。



## 神奈川県立近代美術館鎌倉別館 リニューアルについて

建築家・大高正人の設計により1984年に開館した鎌倉別館は、設備改修と利用者サービス向上のための約2年にわたる休館を経て、このたびリニューアル・オープンを迎えます。今回の改修では、LED照明の採用など環境設備の拡充を行い、展示室の壁面を一新しました。彫刻庭園に面したテラスにはカフェスペースを増設しています。今後の活動にご期待ください。

### 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

The Museum of Modern Art, Kamakura Annex

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1

tel. 0467-22-5000

2-8-1 Yukinoshita, Kamakura,

Kanagawa 248-0005

http://www.moma.pref.kanagawa.jp

@KanagawaMoMA



The Museum of Modern Art, Kamakura & Hayama  
神奈川県立近代美術館

#### 次回展

「生誕120年・没後100年 関根正二展」

2020年2月1日[土] - 3月22日[日]

#### 同時開催

神奈川県立近代美術館 葉山 tel. 046-875-2800

企画展「日本・フィンランド国交樹立100年記念 没後30年 カイ・フランク」

コレクション展「音をみる、色をきく 美術が奏でる音楽」

2019年9月21日[土] - 12月25日[木]

#### 鎌倉別館への交通案内

【公共交通】JR横須賀線・江ノ島電鉄「鎌倉」駅下車徒歩約15分、または東口2番のりばから江ノ電バス(大船駅・上大岡駅・本郷台駅行、約5分)で「八幡宮裏」下車徒歩2分/JR「北鎌倉」駅より徒歩約20分、または江ノ電バス(鎌倉駅東口行、約5分)で「八幡宮裏」下車  
【車】横浜横須賀道路、朝比奈インターチェンジから鎌倉霊園を経由して鶴岡八幡宮前へ約5km(※駐車場はございません(身障者用駐車場を除く)。身障者用駐車スペースをご利用の方は、事前にご連絡ください。tel. 0467-22-5000)

